

【使命】Society5.0の社会で逞しく生きる力を育てる

自らの可能性を拓げ、未来を切り拓く 熊本の人づくり（くまもと新時代教育大綱）

「主体性をもち、生涯を通じて学ぶ人づくり」（長洲町の教育 基本理念）

【学校教育目標】

自立を目指す長洲っ子の育成～みんな（五者連携）で創る教育活動を通して～

※「自立」とは、主体的に自己の力を可能な限り發揮し、よりよく生きていこうとすること

校訓

友愛 健康 努力

目指す学校像

- よき伝統を継承し、新たな特色を創造する学校
- 美しく整備された潤いのある学校
- 子供、保護者、地域から信頼される、温かく爽やかな学校

目指す子供像

- 思いやりがあり自他共に大切にできる子供【友愛】
- 進んで健康的な生活を実践する子供【健康】
- 夢や目標に向かって努力する子供【努力】

目指す教職員像

- 教育的愛情と人権感覚に溢れた教職員
- 自ら研究と修養に努める教職員
- 子供、保護者、地域から信頼される教職員

学校経営方針

変化の激しい時代において、課題と直面しても自分が身に付けた力を可能な限り發揮し、夢や目標の実現に向けよりよく生きていこうとする、自立した児童の育成を目指す。そこで、人権尊重の精神を根幹に据えた教育活動を推進し、誰一人取り残さない、学ぶ楽しさを味わわせる授業を展開する。さらに、地域とともに学校づくりを推進し、郷土を誇りに思い、地域に貢献する児童（人財）を育成する。

育てたい力（重点的に身に付けさせたい資質・能力）

表現する力

【確かな学力】

- 「熊本の学び」の推進
 - ・教科の本質を捉えた教材研究に基づく、学びの主体者である子供が豊かに表現・発信する場を確保した授業づくり
 - ・I C T 機器（タブレット）の活用
- 英語教育の充実
 - ・言語活動の充実と町内学校間の連携推進
- 読書活動の積極的推進
 - ・必読書の見直し
 - ・教科との並行読書の推進

協働する力

【豊かな心】

- 自治的子供集団の形成
 - ・支持的風土のある学級づくり
 - ・子供が発案し、協働して実践する委員会活動や自発的活動の推進
- 差別解消を目指す人権教育の実践
 - ・人権問題への認識を深め、差別解消への行動化を促す授業実践と日常指導
- 道徳教育の推進
 - ・道徳的判断、行動の実践化
 - ・あいさつと返事の励行

続ける力

【健やかな体】

- 体力向上の取組強化
 - ・専科教員による教科体育指導の更なる充実
 - ・外遊びの推奨
- 「歯・口の健康づくり」の推進
 - ・日常指導の充実
 - ・家庭や関係機関との連携
- より良い生活習慣づくり
 - ・危険回避能力及び健康管理能力向上の取組
 - ・メディアやS N S の適切利用についての啓発

学校課題

- ・子供の主体性や対話を引き出す授業
- ・根拠を基に自分の考えを整理し発信する力
- ・関係構築（コミュニケーション）力の育成
- ・規範意識の低下
- ・柔軟性、走力等の体力
- ・家庭と連携した健康的な生活習慣形成

人権尊重の精神を根幹に据えた学校経営

- 人権が尊重される集団づくりと言語環境の整備
- 教職員の基本的認識を高める研修の実施
- 児童の姿を通した保護者・地域への啓発

「社会に開かれた教育課程」の実現

- 学校運営協議会、P T Aとの連携・協働
- キャリア教育の視点による幼保等、小、中の連携
- 地域の「ひと」「もの」「こと」からの学びの推進